

町長の姿勢を問う

連携を強化し 支えあうまちづくりを／町長



議員 昭三 矢野

要。大方地区への給食拡充は未確定。集落排水事業、今後検討する。大井川馬荷線未実施箇所、若山線、成又熊野浦線に予算付がついた。

③ 委員報酬と委託料で147万6750円。町長等の給料算出はしていない。

問

① 「子どもたちに胸を張って誇れるふるさとへ」はどのようにして具現化するか。

② 合併協定の未了は何時実行するか。

③ 庁舎移転検討委員会に要した費用と関連事項はなにか。

答

大西町長

① ボランティア、婦人会等と支えあう町づくりと、独居老人世帯の見守りについて検討したい。

② 人権条例制定は時間が必

快適環境

住民生活について

横断的対応を指導 ／町長

問

① 簡易水道区域外の水量、濁水等の対策を。

② 2歳未満児の保育の保障及び保護者の仕事保障を。

③ 町民窓口へ行っても縦割り複雑で難しい。横断的な対応を。

答

大西町長

① 川奥地区領地の整備促進、

成又は来年度協議する。
② 保育所の送迎は安全性を考慮し2歳以上とした。仕事保障としては、低年齢児、早朝、居残り受け入れ等を実施している。
③ 職員が連絡を取り合い横断的にできるように指導を徹底したい。

農林漁業について

県に取り組みを要望 ／町長

産業振興

問

所得見通しが立たないと住民は取り組めない。中国上海等へ進出を目指せないか。

答

大西町長

中国への進出は、一町での対応が難しい。県として取り組めないか要望している。

町道管理について

関係者と改善協議 ／町長

道路改良

問

カナヤマ線は重大事故が二件発生している。このままだとまた重大事故が発生する。20年3月、6月議会後の対応を問う。

答

大西町長

現地は大変厳しい状況と認識している。土木事務所、区長、関係者と一緒に現地調査し改善を要望する。

道路環境整備

国、県に対する要望について

前向きに取り組む ／町長

① 3月に答弁した56号の要望の姿勢を問う

② 国道が、人家の上を通っている。水が集まり下流の住民は困る。また路側も軟弱である。

③ 小黒の川は事故が多く危険。

④ 便所の案内看板が無いので、徒歩のお遍路さんが困る。

⑤ 鯨が見える丘公園の景観が半減。電柱、駐車場の土埃、方位図不鮮明、改善を望む。

⑥ 秋丸佐賀線の見通しは。

答

大西町長

① 担当が国交省の担当へ手渡した。

② 不安な状況を訴える。住家裏の面は本年度調査。

③ 小黒の川は危険な場所。

④ 案内看板等の要望をする。

⑤ 電柱移転は難しい。土埃、景観木、方位図は県へ要望する。

⑥ 秋丸佐賀線22、23年度で分筆登記を行う。工事は24年度から。